

法政大学大原社会問題研究所

# 所 報

(2011.12.1～12.31)

## □刊行物

『大原社会問題研究所雑誌』639号(2012年1月)

## □図書受入

	和 書	洋 書	計
購 入	126	41	167
受 贈	57	6	63
合 計	183	47	230

## □閲覧サービス

### 閲覧

開館日数 21日  
閲覧人員 25名  
貸出図書 53冊

### コピーサービス

学外 16件 1,218枚  
学内 8件 772枚

## 日 誌

- 7日 大原社研シネマ・フォーラムドキュメンタリー映画「フツの仕事がしたい」(於：エッグドーム5階ホール)参加者約40名
- 8日 見学：田村務氏(山口県労安センター事務局長、元宇部空素労働組合員)(案内：平田哲男嘱託研究員)
- 10日 成年後見制度の新たなグランドデザインプロジェクト第8回研究会(於：市ヶ谷キャンパスB.T.601号室)  
テーマ：「市民後見人、公的後見システム整備の方向性」  
報告者：岩間伸之氏(大阪市立大学)

- 12日 図書資料のいっせいかび除去作業(～13日)
- 14日 見学：林信男氏(東京都足立区在住)(向坂文庫)  
運営委員会  
議題①運営委員の選任  
②新規プロジェクトと研究所叢書の計画  
③ワーキング・ペーパーの発行  
④その他
- 20日 事務会議
- 21日 見学：田端博邦氏(Labor Now共同代表)  
研究員会議  
月例研究会  
テーマ：「福祉国家と家族政策—ワーク・ライフ・バランス政策の論理について考える」  
報告者：原伸子  
忘年会
- 27日 冬期休館(～1月9日)

## 編集長の交代について

鈴木玲編集長の国内研修にともない、2011年4月より編集を担当してきました。このたび、原伸子所長・鈴木玲副所長という研究所の新体制が発足し、2012年度以降も引き続き雑誌編集に従事することとなりました。改めて、編集責任者として誌面の充実に努めてまいりたいと思っております。どうぞよろしく申し上げます。(榎一江)

大原社会問題研究所雑誌 No.642(2012年4月号)  
2012年4月25日発行  
定価1,000円(本体952円)、年間購読料12,000円  
編集(兼)発行人 法政大学大原社会問題研究所  
編集長 榎 一江  
所 長 原 伸子  
〒194-0298 東京都町田市相原町4342  
電話 042(783)2307